

令和4年度 坂出市予算

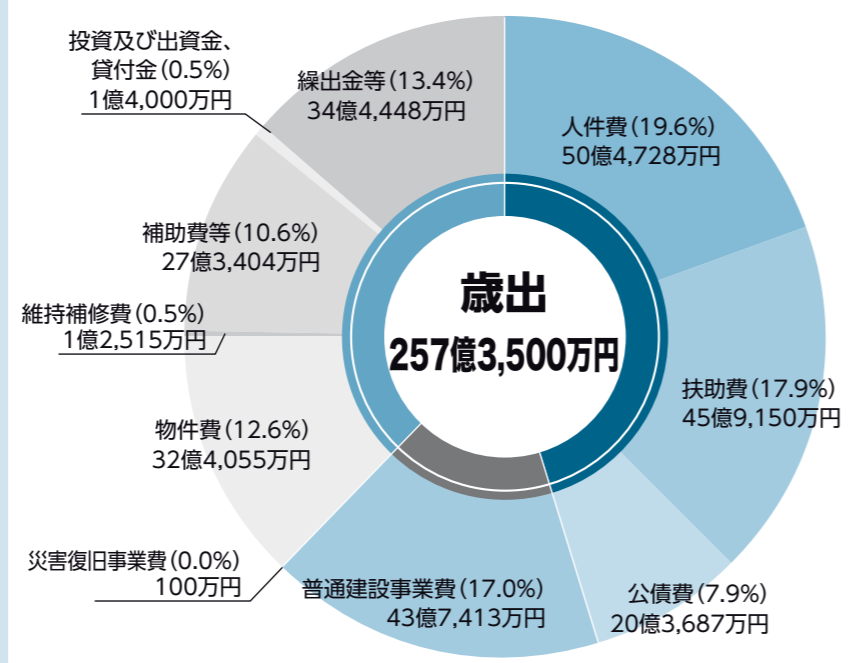
一般会計当初予算額257億3,500万円
10年後を見据えた
新たなまちづくりに着手

令和4年度の一般会計当初予算額は前年度比4.1%増(10億1,030万円増)となる257億3,500万円を計上しました。当初予算額は2年連続の増額となりました。これは、学校給食センター整備事業や、小学校給食費無償化事業、まちづくり未来基金の創設など、次代を担う若い世代から「住みたいまち」として選ばれる新たなまちづくりの推進に向けて

積極的に予算を投入したためです。また、JR坂出駅前を中心とした駅周辺エリアの再生に重点的に取り組むため、坂出駅周辺整備基本構想策定業務を予算計上しました。

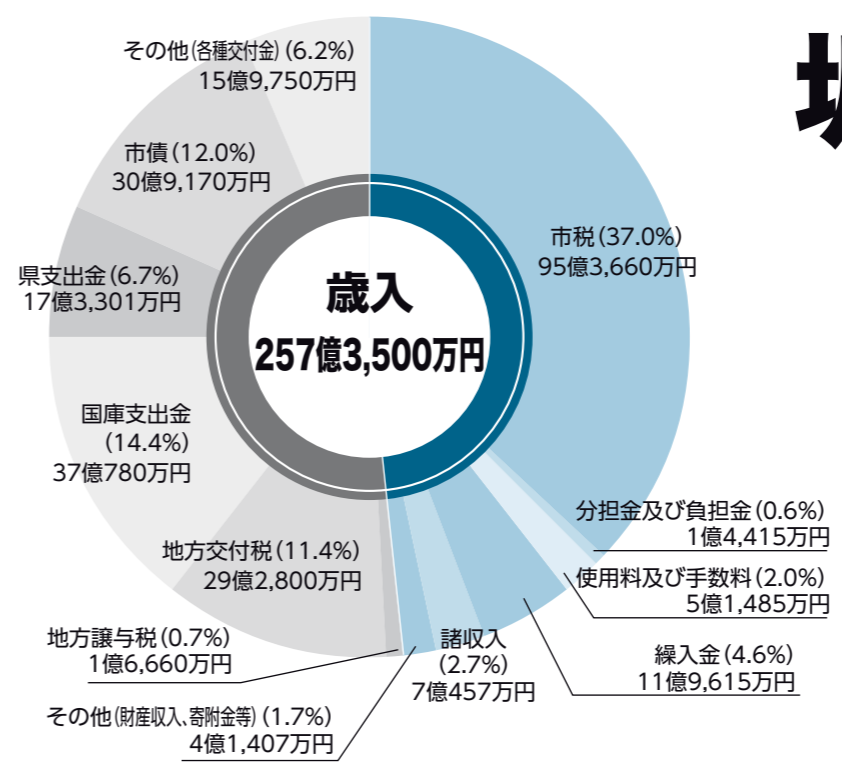
さらに、ワクチン接種事業などの新型コロナウイルス感染症対策のほか、ゼロカーボンシティ推進事業などの主要事業についても予算措置を行いました。

歳出の内訳【一般会計】



■ 義務的経費 116億7,565万円(45.4%)
■ 投資的経費 43億7,513万円(17.0%)
■ その他経費 96億8,422万円(37.6%)

歳入の内訳【一般会計】



■ 自主財源 125億1,039万円(48.6%)
■ 依存財源 132億2,461万円(51.4%)

Column 予算って どうやって作られているの？

令和4年度の予算編成は前年の10月頃から、全職員が一体となって取り組んでいます。

DATE 10月
市長より、新年度予算編成における基本指針や方向性を示した「予算編成方針」が全職員に通知されます。担当課は、これに基づき、次年度の事業実施に必要な額を計算し、予算作成を担当する政策課へ提出します。

DATE 10~12月
政策課は各担当課から提出された要求額を査定し、その後、各課からの復活折衝協議などを経て、予算案をまとめていきます。この過程では、「坂出再生」に向けた新たなまちづくりの実現に向け、予算に反映させるなど、さまざまな観点から事業の取捨選択を行っています。

DATE 1月
市長自ら予算案を精査し、必要な指示・修正を終えると、予算案が完成。

DATE 3月
予算案は議会で審議され、議決を経てはじめて正式な予算となります。

坂出市の家計簿

坂出市が年収400万円の家庭だったら...

収入		支出	
給料(市税)	148万円	食費(人件費)	79万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税等)	157万円	子どもへの仕送り(繰出金・補助費等)	84万円
ローン借入(市債)	48万円	医療費(扶助費)	71万円
パート収入(諸収入・使用料等)	28万円	光熱水費・日用品費(物件費)	50万円
貯金から引き出し(繰入金)	19万円	家の増改築費(普通建設事業費等)	68万円
合計	400万円	ローンの返済(公債費)	32万円
		貯金(積立金)	12万円
		知人への貸し付け等(貸付金等)	2万円
		家具などの修理代(維持補修費)	2万円
		合計	400万円

会計名	令和4年度	令和3年度	増減率(%)
一般会計	257億3,500万円	247億2,470万円	4.1%
特別会計	131億8,183万円	130億5,766万円	1.0%
国民健康保険	59億9,039万円	61億1,233万円	▲2.0%
与島診療所	665万円	704万円	▲5.5%
港湾整備事業	2,118万円	2,084万円	1.6%
王越診療所	1,136万円	1,192万円	▲4.7%
駅北口地下駐車場事業	4,551万円	6,285万円	▲27.6%
介護保険	59億7,380万円	57億7,960万円	3.4%
介護予防支援事業	6,221万円	6,044万円	2.9%
後期高齢者医療	10億7,073万円	10億264万円	6.8%
企業会計	90億6,910万円	87億4,016万円	3.8%
病院事業	70億4,582万円	67億7,074万円	4.1%
下水道事業	20億2,328万円	19億6,942万円	2.7%
総合計	479億8,593万円	465億2,252万円	3.1%

用語	説明
自主財源	市が自らの手で徴収または収納できる財源(市税、使用料等)
依存財源	国または県が関わる財源(地方交付税、国・県支出金、市債等)
義務的経費	その支出が義務づけられ、任意に削減できない経費(人件費、公債費等)
投資的経費	社会資本の整備に要する経費(道路整備、学校建設等)
その他の経費	物件費や維持補修費などに支出される経費

市役所の組織機構が変わります

4月1日から、市役所の組織機構が変わります。
 公民連携を軸とした持続可能な行政運営をめざし、市長部局は下記のとおり5部編成となります。

部名	課名	場所	おもな業務	電話／メールアドレス
総務部	職員課	本庁舎3階	職員の人事・給与、福利厚生、健康管理に関すること。	44-5003 syokuin@city.sakaide.lg.jp
	危機管理課(新設)	本庁舎3階	防災計画、国民保護計画、空き家対策、防犯、交通安全、免許証自主返納支援事業に関すること。	44-5023 kikikanri@city.sakaide.lg.jp
	財務課(新設)	本庁舎2階	行財政改革、予算編成、財政運営、市有財産、庁舎管理に関すること。	44-5088 zaimu@city.sakaide.lg.jp
	総務課	本庁舎2階	情報公開、個人情報保護、条例・規則、入札・契約、自治会、地域コミュニティ等に関すること。	44-5002 soumuka@city.sakaide.lg.jp
政策部	秘書広報課	本庁舎3階	秘書、広報誌の編集、市政モニター、国際交流、市ホームページに関すること。	44-5000 hisyouhou@city.sakaide.lg.jp
	政策課	本庁舎3階	長期計画、中心市街地の活性化、ふるさと納税、統計調査、地域公共交通に関すること。	44-5001 seisaku@city.sakaide.lg.jp
	公民連携・DX推進室(旧プロジェクト推進室)		公民連携、デジタル化、その他特命プロジェクトに関すること。	44-5080 koumin-dx@city.sakaide.lg.jp
市民生活部	税務課	本庁舎1階	市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療・介護保険料の賦課徴収、滞納整理に関すること。	44-5004 zeimu1@city.sakaide.lg.jp
	市民課	本庁舎1階	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、マイナンバーカード、住居表示、埋火葬許可、国民年金、国民健康保険被保険者資格に関すること。	44-5005 siminka@city.sakaide.lg.jp
	人権課	合同庁舎3階	人権啓発、人権教育、同和対策、男女共同参画に関すること。	44-5008 jinken@city.sakaide.lg.jp
	生活環境課(旧生活課)	常盤町一丁目 本庁舎1階	し尿、ごみ収集、環境美化、環境保全、ゼロカーボンシティの推進、住宅用太陽光発電システム等設置補助金、葬祭等に関すること。 上記のうち、し尿受付、生ごみ処理機補助金申請、粗大ごみ受付に関すること。	46-4503 seikatsu@city.sakaide.lg.jp 44-5035
健康福祉部	けんこう課	本庁舎1階	国民健康保険、後期高齢者医療制度、福祉医療、墓地、健(検)診、母子健康手帳、予防接種、狂犬病予防等に関すること。	44-5006 kenkou@city.sakaide.lg.jp
	ふくし課	本庁舎2階	障がい福祉、高齢者福祉、指導監査、民生委員、生活保護に関すること。	44-5007 fukusi@city.sakaide.lg.jp
	こども課	本庁舎1階	保育所、幼稚園、認定こども園、児童(扶養)手当に関すること。	44-5027 kodomo@city.sakaide.lg.jp
	かいご課	本庁舎2階	介護保険、介護予防に関すること。	44-5090 kaigo@city.sakaide.lg.jp
建設経済部	産業観光課(新設)	合同庁舎4階	観光交流、企業誘致、商工業に関すること。	44-5103 sangyoukankou@city.sakaide.lg.jp
	農林水産課(旧産業課)	合同庁舎3階	農林水産、土地改良事業、有害鳥獣、鳥獣保護、地籍調査に関すること。	44-5012 nourinsuisan@city.sakaide.lg.jp
	建設課	合同庁舎4階	市営住宅の整備・管理、道路・河川・橋りょう等の整備・管理、公共施設の建築・営繕に関すること。	44-5011 kensetsu@city.sakaide.lg.jp
	港湾課(旧みなと課)	合同庁舎4階	港湾・漁港の施設整備・管理・運営に関すること。	44-5010 kouwan@city.sakaide.lg.jp
	都市整備課	合同庁舎4階	都市計画、街路の整備、公園・緑地、開発許可・建築確認、公共下水道整備・普及、下水道料金、駐車場・駐輪場、合併処理浄化槽に関すること。	44-5017 tosiseibi@city.sakaide.lg.jp

※表中の色付き部分は変更箇所を示しています。

※各課の配置等(電話番号の変更含む)は4月2日(土)に行います。

各課の配置図は市ホームページをご参照ください。→



■詳しくは、市財務課(☎44-5088)へ



令和4年度 主要事業一覧

令和4年度当初予算に示したおもな事業を紹介します

「坂出再生」に向けた新たなまちづくり

事業名	予算額	内容
坂出駅周辺再整備基本構想策定業務委託料 新規	950万円	「坂出再生」をめざし、「まちの価値」を高め、住みたいまちとして選ばれるため、中心市街地における課題の抽出や必要な諸条件の整理を行い、JR坂出駅周辺の土地の有効活用および公共施設の機能集約などの方向性について総合的に検討し、基本構想を策定します。
まちづくり未来基金積立金 新規	1億円	ふるさと坂出の将来に希望を抱き、市民が誇りと愛着を持つことができる、うらおいと活力に満ちたまちづくりを推進するため、新たにまちづくり未来基金を創設します。
人工土地周辺整備事業(設計) 新規	800万円	市民ホール前広場および人工土地周辺の歩道について、歩きたくなる空間の創出に向けた設計業務を行い、同エリアの価値向上につなげます。

子育て世代に選ばれるまちづくり

事業名	予算額	内容
学校給食センター整備事業	約19億7,500万円	学校併設の老朽化した調理場を統合し、新たに1日当たり4,000食の供給能力のある学校給食センターを整備します。令和4年度2学期から運営を開始し、安全安心でおいしい学校給食を提供します。
小学校給食費無償化事業 新規	約1億円	地元の生産者等と連携し地場産品の活用を促進することで、「給食」を接点として子どもたちのふるさとへの愛着を育むとともに、小学校の給食費を無償化することで、子育て世代から選ばれるまちの実現をめざします。
認定こども園整備事業	約2,590万円	川津地区の幼稚園と保育所を統合してこども園に移行するほか、加茂地区のこども園の実施設計を行います。
結婚新生活支援事業補助金 新規	900万円	少子化対策および若年層の移住・定住促進を目的として、新婚世帯を対象に家賃等について補助します。
養育費受け取りサポート事業補助金 新規	約20万円	ひとり親家庭等の生活の安定と子どもたちの健やかな成長を目的とし、ひとり親に対し、養育費の履行確保に資するための支援を行います。

ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み

事業名	予算額	内容
ゼロカーボンシティ推進事業 新規	約840万円	市域全体における再生可能エネルギーのポテンシャル調査を行い、地域の自然的社会的条件に合った「再生可能エネルギー導入推進計画」を策定します。
道路照明灯LED化事業 新規	360万円	環境負荷の低減を図るとともに、啓発に資することを目的に、既存の道路照明灯をLED化します。また、10年間のリースにより経費の平準化を図ります。
宅配ボックス普及促進事業補助金 新規	100万円	市民の宅配ボックスの設置を促進し、再配達率を下げることで、温室効果ガスの排出量の削減を図ります。また、非対面での荷物の受け渡しにより、新型コロナウイルス感染症対策としての効果も図ります。

安全安心のまちづくり

事業名	予算額	内容
市立体育館空調新設事業	約2億6,820万円	近年の夏の異常気象において、利用者の熱中症等へのリスク軽減を図るとともに、大規模災害時の避難所として備えることを目的として空調新設工事を行います。
障がい者福祉タクシー運賃助成金 新規	約290万円	障がい者の外出支援と経済的負担の軽減のため、タクシーを利用した場合のタクシー料金を助成します。